

関門海峡を望む
標高 364mまでの
おさんぽ

“風頭”トレッキングのススメ

あなたは関門海峡をどこから見ますか？



軽やかに吹き抜ける風。目の前に広がるのは、関門海峡をはじめ、周防灘や玄界灘まで見渡せる360度のパノラマビュー。北九州市門司区を代表する山のひとつ「風師山」。なかでも、いちばんの眺望を誇る「風頭」から見る風景の素晴らしさを、もっと多くのひとに知って欲しい。そんな思いから、このMAPは生まれました。風頭トレッキングの魅力は、なんと言っても気軽に行けること。9合目まで車で行けるうえ、ゆるやかな勾配を、おさんぽ気分で登ることができます。ゴールで待っているのは、門司港で一番高いところから一望する、関門海峡の絶景。この感動は、登った人にしか味わえない、とびきりのご褒美です。



オススメしたい3つのポイント

1. 短時間で
楽しめます。



9合目の「風師山登山口」
まで車で往復約1
時間で満喫できます。

2. 軽装でも
OKです。



本格的な装備がなくて
も、歩きやすい服装で
気軽に登れます。

3. 絶景が
待っています。



天気の良い日は、大分
県の国東半島や由布岳
まで見渡せます。

どうして「かざしやま」とて言うの？

風師山の山頂部は、風頭、風師山、風師南峰の3つの峰からなり、山頂の形がカンザシに見えたことから、押頭花ノ山と書いて『かざしやま』と言われたそうです。また、トビやタカが舞うこの山を『風を司る神の山』として、航海安全・豊漁を祈願したため『かざがしら=風の師(頭かしら)』という名が付いたという説もあります。



「門司港」ってどんな町？

明治の後半から横浜、神戸と並ぶ国際貿易港として栄えた門司港には、今も往時の面影を残す豪華な建築が多く建ち並んでいます。レトロな建築は繁栄の歴史をもがたり、ロマンをかきたてられます。また、関門海峡に面した門司港は潮の香り、汽笛の音、海峡を渡る風、山の息吹、四季の移ろいを身近に感じられる自然豊かな場所です。

門司港・
風師山は
ここ！



トレッキングの準備

服装

安全に楽しく山歩きするために、季節や天候に合わせた服装を選ぼう。

黒い色はスズメバチに攻撃されやすいので明るい色がオススメ！

手袋

すべって手をついたときや、枝葉を払う時に役立ちます。

パンツ

ゆったりして動きやすく丈夫なものを選びましょう。

帽子

日差しや障害物から頭部を守るため、つばのあるものがベスト。

長袖

虫刺されや怪我、日焼けなどから肌を守ります。

靴

スニーカーやトレッキングシューズなど、履きなれた靴でサンダルやヒールは危険です。

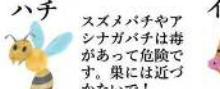
アイテム

マップ・水筒・雨具・行動食・救急薬品などがあると安心。



注意 自然の中には危険もあります！

ハチ



スズメバチやアシナガバチは毒があるって危険です。巣には近づかないで！

イノシシ



もし会ったら近くにいるやつを離れてください。興奮させると危険です。

交通アクセス

門司駅 Mojiko Station		
6 min	1.3 km	20 min
清滝公園 Kiyotaki Park		
10 min	2.3 km	40 min
風師山登山口 Mt.Kazashi Trailhead		
0.7 km	20 min	
風頭 Kazagashira		

Kazagashira Trekking map



編集・発行 / 門司区役所総務企画課

☎ 093-331-2252

協力 / 風師山早朝登山会

2018年3月発行 北九州市印刷物登録番号第 1724006C号

門司港・風頭

関門海峡を望む
標高 364 mまでの
おさんぽ

風頭 トレッキング マップ